

## 令和6年度シラバス

教科	科目	単位数	履修学年・クラス
外国語	論理・表現 I	1	2-2、2-3

### 1. 学習の到達目標

- ・身近な場面における日常会話の英語に触れ、語句の意味や文法、言語の働きや表現について学ぶ。
- ・英語を聞いたり読んだりする中で、必要な情報を把握し、学んだ語句や文法を用いて実際に自分のことを表現し、英語で積極的なコミュニケーションを図る。

### 2. 学習の計画

	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
1 学 期	Lesson1 Let's Talk about Ourselves Part 1 Part 2	* 自己紹介の時に用いる表現を学ぶ (be 動詞の現在形) * 自己紹介の時に用いる表現を学ぶ (一般動詞の現在形)
	Lesson2 School Life Part 1 Part 2	* 好きだった教科を伝える際に用いる表現を学ぶ (be 動詞・一般動詞の過去形) * 部活動を紹介する際に用いる表現を学ぶ (現在進行形、過去進行形)
2 学 期	Lesson3 The Arts Part 1 Part 2	* 週末の予定を伝える際に用いる表現を学ぶ (未来表現) * 好きな絵について伝える際に用いる表現を学ぶ (基本時制のまとめ)
	Lesson4 Food and Culture Part 1 Part 2	* 料理を注文する際に用いる表現を学ぶ (現在完了形①) * 日本の食文化を紹介する際に用いる表現を学ぶ (現在完了形②、現在完了進行形)
3 学 期	Lesson5 Welcome to Our Town Part 1 Part 2	* 道案内をする際に用いる表現を学ぶ (助動詞) * 地域の特徴や魅力を伝える際に用いる表現を学ぶ (受動態)
	Lesson6 Traveling Abroad Part 1 Part 2	* 買い物をする際に用いる表現を学ぶ (不定詞①) * 手紙やメール等でメッセージを送る際に用いる表現を学ぶ (不定詞②)

### 3. 評価方法・評価の観点

評価方法	定期考査、提出物、授業態度、自らの学習を調整しようとする姿勢などによる総合評価
------	---

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	さまざまな場面における日常会話の英語表現を読んだり聞いたりする中で、語句の意味や文法、言語の働きやその背景にあるものの考え方や文化などを理解し、知識を身につける。	英語を聞いたり読んだりする中で、必要な情報を読み取り把握したうえで、自分のことを表現する際に使う語句や表現を用いて、実際に自分の考えなどを表現する。	学習計画を立て、自主的かつ積極的な姿勢で英語でのコミュニケーション能力向上を目指し、良かった点や改善すべき点などを振り返り、次につなげようとする。

### 4. 使用教科書・副教材

使用教科書	MY WAY Logic and Expression I (三省堂)
副教材	なし